

平成27年度の重点課題

- 全校
多くの学年で「長座体前屈」に課題があり、昨年度課題であった「立ち幅跳び」にもまだ課題が残る。
- 低学年
「立ち幅跳び」と「長座体前屈」に課題がある。
アンケートの結果、1日の運動量が他の学年と比べ少ない。
- 中学年
「立ち幅跳び」と「長座体前屈」に課題がある。
- 高学年
5年生は「長座体前屈」や「上体起こし」、6年生は「長座体前屈」に課題がある。
(追加)
- 女子の「立ち幅跳び」に課題がある。
- 5年生女子に課題がある。
(8種目中6種目が平均以下)

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 柔軟性が高まるような活動を体育の時間に全校で取り入れた。また、長座体前屈に関しては、年度末に再度計測を行い、取組みの成果を確認した。
- ドッチボール大会やなわとび大会などの体育的行事を引き続き行い、児童が運動に親しみながら体力向上できるようにした。
- 児童への目標設定や動機づけを行った。

平成28年度新体力テストの結果(県平均値(平成27年度)・全国平均値(平成26年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	10.72	11.69	24.69	27.73	19.35	10.76	111.12	12.77	33.80	第1学年	11.42	12.25	27.17	27.46	17.38	11.61	109.42	8.46	34.04
第2学年	11.93	14.13	27.41	29.26	22.64	11.11	122.97	10.18	35.54	第2学年	11.85	16.80	29.60	29.65	20.90	11.30	118.90	7.05	39.00
第3学年	12.72	17.22	29.16	41.44	41.26	10.03	137.05	17.33	46.00	第3学年	13.22	17.09	33.83	37.26	33.04	10.30	137.96	10.87	48.48
第4学年	15.29	19.65	31.74	41.47	49.06	9.66	140.16	22.06	51.35	第4学年	15.88	21.35	34.44	40.48	41.76	9.60	136.77	13.26	55.76
第5学年	17.29	21.36	34.21	43.68	60.82	9.27	151.71	22.74	56.81	第5学年	16.35	22.40	39.10	40.40	51.00	9.60	145.65	16.65	58.20
第6学年	22.75	21.88	34.44	47.71	50.42	8.95	163.63	29.67	61.30	第6学年	21.28	19.50	38.22	42.89	36.29	9.53	137.63	19.67	57.53

県平均値かつ全国平均値未満

平成28年度新体力テストの結果(県平均値(平成28年度)・全国平均値(平成27年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	10.72	11.69	24.69	27.73	19.35	10.76	111.12	12.77	33.80	第1学年	11.42	12.25	27.17	27.46	17.38	11.61	109.42	8.46	34.04
第2学年	11.93	14.13	27.41	29.26	22.64	11.11	122.97	10.18	35.54	第2学年	11.85	16.80	29.60	29.65	20.90	11.30	118.90	7.05	39.00
第3学年	12.72	17.22	29.16	41.44	41.26	10.03	137.05	17.33	46.00	第3学年	13.22	17.09	33.83	37.26	33.04	10.30	137.96	10.87	48.48
第4学年	15.29	19.65	31.74	41.47	49.06	9.66	140.16	22.06	51.35	第4学年	15.88	21.35	34.44	40.48	41.76	9.60	136.77	13.26	55.76
第5学年	17.29	21.36	34.21	43.68	60.82	9.27	151.71	22.74	56.81	第5学年	16.35	22.40	39.10	40.40	51.00	9.60	145.65	16.65	58.20
第6学年	22.75	21.88	34.44	47.71	50.42	8.95	163.63	29.67	61.30	第6学年	21.28	19.50	38.22	42.89	36.29	9.53	137.63	19.67	57.53

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 2年生・6年生は、県平均値かつ全国平均値を下回る種目が多い。
- 「長座体前屈」、「立ち幅跳び」、「反復横とび」、「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年が多い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 「長座体前屈」 → 体育の授業で行う準備運動の中に、柔軟運動を取り入れる。
立位体前屈のチャレンジコーナーを設置し、意欲付けを図る。
- 「立ち幅跳び」 → 様々な技を載せた検定カードを作り、跳躍の運動をする機会を増やす。
外部講師を招聘し、跳び方の専門的な指導を受ける。
指導を受けた手を大きく振り、リズムに合わせた跳躍方法など、力を発揮できる跳躍の指導を行う。
年度末に再度計測を行い、取組みの成果を確認する。
- 「50m走」 → 外部講師を招聘し、走り方の専門的な指導を受ける。
授業で、スタートダッシュの練習を行ったり、全力で走る運動を取り入れたりする。
- 「反復横とび」 → 授業で、反復横跳びの動きを取り入れた運動を行う。
- 各学年の課題を分析し、各担任が課題意識を持ち、課題に応じた運動を体育の授業に取り入れる。

平成29年度の目標値

- 「長座体前屈」、「立ち幅跳び」、「50m走」、「反復横とび」が全国平均値以上である学年を増やす。
- 「立ち幅跳び」については、1人10cmずつ記録を伸ばす。(年度末、記録を測定)
- 体力・運動能力検査における全国平均を上回る種目数60種目以上にする(平成28年度は56種目)。